

おくたのげんき隊活動報告会

事業概要

2月22日（木）、神流町こいこいアイランド会館にて、「おくたのげんき隊」の今年度の活動報告会と退任式が行われました。おくたのげんき隊は、奥多野地域の高齢者と本学学生が交流し、地域の活性化を目的とした活動です。

学生たちは、昨年4月から今年1月までの活動を町民の方々に報告し、この日もレクリエーションを通じて世代間交流を図りました。高齢者のほかにも町役場の方々や、神流町の駐在さんも参加して下さり、和やかな時を過ごしました。また、学生達は差し入れとして神流町のとっても美味しい手作りパンのお店「mugicco ぱん」さんのメロンパンをいただきました。当日の様子は、2月23日（金）付の上毛新聞でも紹介されました。

平成30年2月22日（木）

▶ 場所／神流町こいこいアイランド会館



神流 馬医療福祉大生が交流し、活性化を図る「おくたのげんき隊」の活動報告会と退任式が22日、神流町こいこいアイランド会館で開かれた。

2017年度は3、4年生39人が隊員として活動した。報告会では20人が、町の高齢者サロンや脳トレ教室に参加したり、町の催しを手伝ったりして住民と交流した様子を発表した。身ぶり手ぶりで表現する内容を当



町の活性化活動 「自分の成長に」

おくたのげんき隊 報告会、退任式

中山間地域の高齢者と群

てるシエスチャーゲームなども楽しんだ。写真。

秋谷勇太さん（3年）は「活動は自分たちの成長につながった。今後は町の魅力をもっと発信したい」と話した。